

第十回北海道神宮フォトコンテスト入選作品(長岡秀文)



えと鈴(丑)

特集

〈開拓の群像〉

武士の意地貫く 榎本武揚

合田一道氏



年頭にあたり

宮司 吉田 源彦

年の初めにあたり謹んで皇室の弥栄と国の隆昌にご崇敬の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

昨年におきましては、立皇嗣の礼が行われ、御代替わりにまつわる一連の儀式がおわり、いよいよに新たな時代の到来を感じる次第です。そして同時に、このようなおめでたい時でも触れなければならないほどに、新型コロナウイルスが猛威を振るつた年でもありました。このご挨拶を書いている現在においても終息の気配はありません。本年こそは元の穏やかな日々に戻ることができるよう願う次第であります。まだ暫くはこのような日々が続くように思われますので、皆様も何卒ご自愛いただきますようお願い申し上げます。当宮と致しましても初詣の皆様が少しでも安全にご参拝いただけるよう対策を講じさせて頂いております。詳細は次頁にてご説明致しておりますのでそちらをご覧ください。皆様には、ご不便をかけるような場面もあろうかとは存じますが、ご理解ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

さて、本年は当宮の円山鎮座百五十年の節目の年にあたります。皆様ご存知のこととは存じますが、開拓三神は明治天皇の思し召しにより、蝦夷地と呼ばれていたこの北海道の開拓にあたる人々の心の拠り所として祀られ、開拓より今日まで北海道の人びとを見守つてこられました。現在我々は、道は整い、冬でも家の中は暖かく、生活環境も充実し、快適に日々を過ごすことができます。しかし、その日々は当たり前のものではなく、先人達の鍬の二振り、斧の二振りといった積み重ねと、神々の御神恩によるものであります。この節目の年に、改めてそのことを考え、神々と先人達への感謝を新たにす切つ掛けと致したく存じます。

最後になりましたが、御祭神の御加護をいただき、この新しい年が皆様にとりまして佳き年となりますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

正月期間のご参拝等に関するお知らせ

本年は新型コロナウイルスの影響で、例年の正月期間とは異なる対応をさせていただく部分が多くあります。新型コロナウイルス感染拡大防止の為、皆様にはご不便をおかけ致しますが、ご理解ご協力をお願い申し上げます。尚、状況の変化により内容が変更となる場合がございます。予めご了承下さい。

◆ご参拝全般に関して

- 三が日は特に混雑が予想されます。可能な方は、本年は三が日に拘らず一月中を目安にご参拝下さい。
- 神門内の入場人数を制限致します。
- 神酒拝戴を中止致します。
- 手水舎は元旦〜一月十四日の期間閉鎖致します。
- 御朱印帳への書き入れは十二月十五日〜一月三十一日の期間行いません。ご希望の方は御朱印を事前に押してある紙の授与にて対応させていただきます。
- 駐車料金は十二月三十一日の十七時から二月二十八日の期間一時間につき五〇〇円となります。

※御祈禱（昇殿参拝）をお受けの方は受付の際、駐車券をお持ちの上、認証をお受け下さい。一般のご参拝につきましては認証不要です。

◆授与品の授与に関して

- 神札、御守等の授与品発送を承ります。詳しくはホームページの初詣特設サイトをご覧ください。
- えと鈴を除く正月授与品（破魔矢、鏑矢、熊手、よりそい土鈴、一刀彫など）を十二月一日より社頭にて授与致します。
※えと鈴は元旦以降の授与となります
- 授与品を事前にお選びいただくことができるよう、事前入力用のフォームをご用意致しました。ご入力いただき印刷したものをお渡しいただくことで円滑な授与を行うことができますので、是非ご利用下さい。

<http://www.hokkaidojingu.or.jp/confirmation/>



※入力結果は当宮に送信されません。必ず印刷したものを社頭にてお渡し下さい。

■えと鈴は数量に限りがございます。くなり次第授与は終了となりますのでご了承ください。

◆御祈禱に関して

- 通信祈禱（ご来社いただく神職が代理にて行う御祈禱）を承ります。ご希望の方はホームページの初詣特設サイトをご覧ください。
※オンラインによる御祈禱ではありません。
- 御祈禱の参列は個人、団体を問わず一組につき五名までとさせていただきます。
- 正月期間、車祓の御祈禱は当日中にお受けいただけますが、車輛自体のお祓いは一月十八日以降となります。一月十七日まで車祓のご祈禱をお受けの方は、一月十八日以降に御祈禱の領収書をお持ちいただければ、車輛のお祓いが可能です。その際、別途初穂料はいただきません。
- 祈禱時の玉串拝礼は神職が皆様を代表して玉串を奉ります。皆様におかれましては神職に合わせてご拝礼いただきます。

初詣に関する特設サイト

<http://www.hokkaidojingu.or.jp/hatsumonde/>



北海道鎮座神祭と札幌神社（北海道神宮）の創祀

北海道開拓事業と北海道鎮座神祭

まずはじめに、北海道神宮の創祀となる「北海道鎮座神祭」が斎行された当時の背景について触れておきたい。開拓使による北海道開拓事業が開始されることとなる根幹には、欧米列強からの外圧を起因とする明治新政府の成立があつたことは言うまでもない。予断を許さない対外情勢への危機意識が継続する最中において、慶応三年（一八六七）十二月九日には「王政復古の大号令」が渙発され、幕藩体制に代わる新しい政治体制による国内統一の理念・精神が明確にされることとなり、維新政府が成立する。しかしながら、翌慶応四年一月には戊辰戦争が始まり、明治二年五月十八日の箱館戦争終結に至るまで戦闘は続いたのであり、こうした状況下、明治新政府は、幕藩体制から緊迫の度合いを深めていた極東地域におけるロシアの南下政策を脅威として、その対策を検討し、北地の防衛と蝦夷地開拓とを重要な政策として位置付けることとなる。

明治新政府による蝦夷地開拓の議論は、慶応四年（一八六八）三月九日、明治天皇が太政官代において、総裁・議定・参与の三職に対してその可否を諮詢したことを契機として始まる

〔太政官日誌 第五〕。同年四月には箱館裁判所を設置したが〔閏四月に箱館府と改称〕、箱館戦争によって頓挫し、翌明治二年五月十八日の箱館戦争終結後、五月二十一日には、「箱館平定之上ハ速ニ開拓教導等之方法ヲ施設シ人民繁殖ノ域トナサシメラルヘキ儀ニ付利害得失各意見無忌憚可申出候事」との勅問があり、蝦夷地開拓に関する具体的な議論が展開されることとなる〔法令全書 第二卷 明治二年〕。

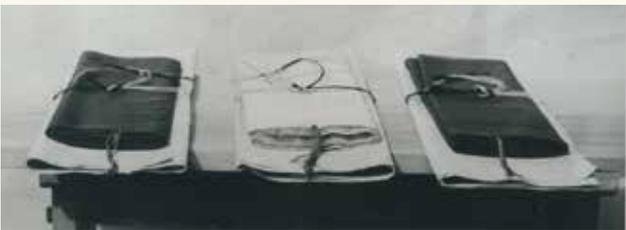
六月六日には、佐賀藩元藩主で明治新政府の議定であつた鍋島直正が蝦夷地開拓督務に任じられ、七月八日には明治新政府における蝦夷地開拓を職掌とする行政組織として、太政官に直属する開拓使が設置された。さらに十三日には直正が開拓使初代長官に任じられることとなる〔太政官日誌〕。その後、北地問題の重要性に鑑み、全島を統括する本府を石狩府（札幌本府）に建設することが決定する。また、二十二日には、蝦夷地開拓について諸藩士族及び庶民に至るまで開拓志願者には「相應之地割渡シ、開拓可被仰付候事」との布告が出されるに至る〔太政官日誌〕。

そして八月には、数度に亙る御前会議にお

札幌神社（北海道神宮）鎮座の経緯

この後、明治天皇の勅旨により鎮斎された北海道の国魂の神である大国魂神、国作りの神としての大那牟遲神・少彦名神は、「皇国北門ノ鎮護開拓ノ守護神」（白野夏雲「官幣大社昇格願」として、札幌本府に奉斎され、現在の宮地に鎮座するに至るのであるが、ここでその鎮座に至るまでの経緯を確認しておきたい。

明治二年九月一日の「北海道鎮座神祭」によって鎮斎された「開拓三神」の御霊代は、開拓長官東久世通禧が奉じて、二十日に品川を出港し、海路函館を目指して、二十五日には函館に到着することとなる（九月末、箱館を函館に改称）。十月一日には開拓判官島義勇が「開拓三神」を奉じて函館を出発、陸路北上し、十二日には石狩湾沿岸の銭函に到着。開拓使銭函仮役所が設置され、



御鎮斎御幣物

「開拓三神」は仮役所に仮安置された。そして、札幌本府（北海道本府）建設に着手した島は、十二月三日に竣功した「札幌第一番御役宅」（現、札幌市中央区北二条西一丁目）に「開拓三神」を奉じて移転する。

現在に至る札幌の礎となる札幌本府建設を進めた島は、石狩の状況に詳しい早山清太郎の助力を得て、明治二年十一月には現在の北海道神宮鎮座地の辺りに社地を選定する。そして「開拓三神」を奉斎する「北海道新大社」を構想したのであるが、翌三年二月には東京に召還されることとなる。その後、「開拓三神」は、同三年五月十五日、開拓使本庁隣接の仮宮（現、札幌市中央区北五条東一丁目）に遷座され、当初「一ノ宮」、或いは「勅祭社」と称された。さらに、翌四年五月十四日には、「官社以下定額」によって「札幌神社」と社名が定まり、国幣小社に列格。島義勇が選定した円山の宮地（現在の札幌市宮ヶ丘四七四番地）を、東久世通禧が検分することで鎮座地として決定し、宮地の測量が実施されるに至る。そして、同年九月十四日には円山に「仮社殿」が竣功し、遷宮式が執行されることとなるのである。

いて「北地開拓」に関する議論があり、八月十五日には太政官布告によって、蝦夷地を北海道と改称し、渡島国、後志国、石狩国、天塩国、北見国、膽振国、日高国、十勝国、釧路国、根室国、千島国の十一カ国に分割し、その下に八十六郡を置くことが定められた。その後、同月二十六日には、鍋島直正に代わり、東久世通禧が二代開拓長官に任じられることとなる。

こうして北海道開拓事業が開始されるに至るのであるが、その出発点は、明治二年（一八六九）九月一日に斎行された、明治天皇の勅旨による「北海道鎮座神祭」（北海道開拓御祭典）であり、それが札幌神社（北海道神宮）の創祀でもあつた。神祇官官員が祭典を奉仕した同神祭は、開拓使の北海道赴任に先立ち、神祇伯中山忠能が神降をつとめ、宮内権大丞四辻公賀が勅使として宣命を読み、開拓長官東久世通禧以下二十三人が参列し、その際の神座



御鎮斎御宣命



島義勇銅像（北海道神宮境内・昭和49年建立）



仮社殿正面 明治4年建立／明治6年撮影

〔出典〕北海道神宮と札幌まつりの歴史
編集兼発行者 北海道神宮社務所
編集協力 國學院大學研究開発推進センター

社頭風景

十月〜十一月

神嘗奉祝祭並びに年番引継祭齋行



祭典で奉奏された蘭陵王

十月十七日(土)伊勢の神宮ではその年に収穫された「お米」を、天照大御神様に奉り召し上がっていただく神嘗祭が齋行されました。このお祭りは伊勢の神宮では年間で一千六百余りある祭事の中でも、最も大切とされています。その為、我が国では祝祭日の一つとされており、全国の神社でもこの日を奉祝するお祭りが齋行されます。北海道神宮でも当日午前十時より神嘗祭奉祝祭を齋行し、神嘗祭に併せ北海道神宮神饌田でとれた稲穂を伊勢の神宮へお送りしております。

また、併せて齋行された年番引継祭では、第八豊平祭典区の中川昭一講長より敬神講社旗が返還され、吉田宮司より次年度新年番となる第九東北祭典区若林雅教講長に授与されました。祭典終了後、本殿にて前年番への感謝状と記念品の贈呈に引き続き、新年番の講長・副講長への委嘱状が手渡されました。その後、慶陽館あすなろの間にて新旧年番による引継式が行われました。これにより令和三年度の札幌まつりが本格的に始動することになります。

年番引継式



新年番講長・副講長ご紹介

令和三年度は、第九東北祭典区が昭和四十三年以来五十三年ぶりに敬神講社新年番となり、例祭の渡御奉仕を頂きます。第九東北祭典区の代表委員長及び代表委員は次の通りです。(敬称略)

第九東北祭典区代表委員長
敬神講社
講長 若林 雅教

第九東北祭典区代表委員
敬神講社
副講長 広橋 敏雄

第九東北祭典区代表委員
敬神講社
副講長 春木 紀明

第九東北祭典区代表委員
敬神講社
副講長 丸山 勇一

権宮司就退任

令和二年十二月三十一日付けで当宮権宮司角田秀昭が退任し、令和三年一月一日付けで明治神宮より間島誉史秀が当宮権宮司に就任致しました。



間島 誉史 秀
権宮司
日付けで当宮権宮司角田秀昭が退任し、令和三年一月一日付けで明治神宮より間島誉史秀が当宮権宮司に就任致しました。

新嘗祭・新穀勤労感謝祭

十一月二十三日(月)午前十時、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため参列者のない中、新嘗祭並びに新穀勤労感謝祭を齋行致しました。北海道神宮新穀勤労感謝祭実行委員会をはじめ、農業・商工業・漁業・林業・酒造業の各団体より幣帛が献じられ、神前には北海道神宮神饌田より収穫された「ゆめびりか」十俵や、多くの方々より奉納された品が並び、JAさつぽろと北海道神宮校祇講によって奉納された野菜果物の船盛も神門前に飾られました。尚、毎年恒例となっておりました新穀勤労感謝祭即売会は感染症感染拡大防止の為中止となりました。



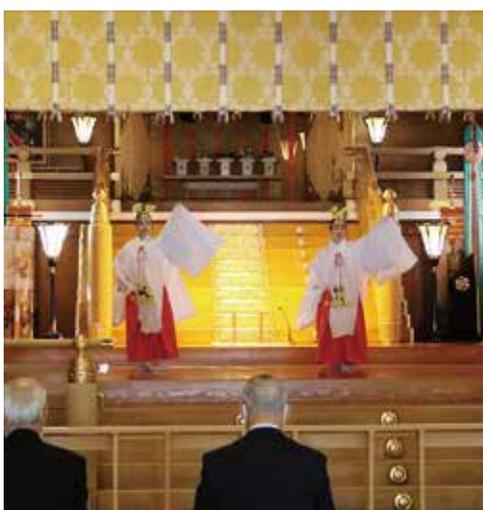
献饌

立皇嗣の礼当日祭

十一月八日(日)、秋篠宮文仁親王殿下が皇嗣になられたことを、天皇陛下が内外に広く宣明になられる立皇嗣の礼が皇居にて執り行われました。当日午後五時、北海道神宮では立皇嗣の礼当日祭として皇室の弥栄と国の隆昌を祈念する祭典を齋行致しました。

明治祭

北海道の開拓に御心を砕かれた明治天皇は、北海道神宮にとりましても御祭神の一柱であることは勿論、北海道開拓民の心の拠り所として当宮の創建をお決めになられた御縁の深い天皇でもありません。北海道神宮では明治天皇の御生誕日にあたる十一月三日(火)の午前十時より、その御聖徳を仰ぎ、皇室の弥栄と国家の隆昌、国民の安寧を祈念する明治祭を齋行致しました。祭典では「豊栄の舞」が奉奏された後、「明治節」を唱和しました。



豊栄の舞



開扉

第六十二回献菓祭

十月二日(金)午前十一時、第六十二回献菓祭が北海道神宮銘菓奉献会会長長沼昭夫氏を始めとする会員の皆様の参列のもと斎行されました。

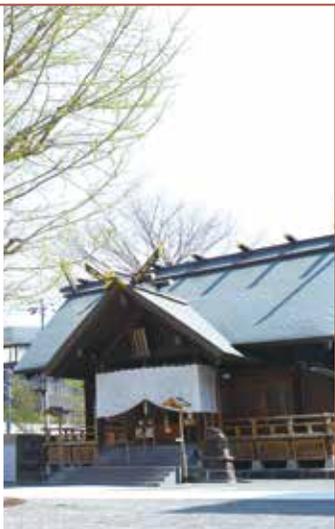
当日は、北海道神宮銘菓奉献会により全道各地の銘菓が神前に捧げられました。

尚、神門内における野点やお菓子の販売は新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止となりました。



所狭しと供えられた全道の銘菓

北海道神宮頓宮



本年は、コロナウイルスの感染に伴いその防止策と致しまして、九月十九日の頓宮宵宮祭、二十日の例祭は、止むを得ず祭典へのご案内数を減らし、直会をも省略させて頂きまして、例年の半数の氏子崇敬者ご参列のもと神事が斎行されました。又、十一月十七日の頓宮社殿奉納記念祭に際しましては、道内のコロナ感染者が増え始めたことに依り、ご参列も直会も無くし、神事のみをご奉仕する事となりました。

又、頓宮はお勤め帰り等夜間のお参りの方が多いので、少しでもお参りされ易いようにと、参道の照明を明るくさせて頂きました。

第六十二回北海道神宮銘菓奉献会「献菓祭」に奉納頂きました皆様方をご紹介致します。数々のご奉納ありがとうございました。(敬称略・順不同)

《所在》 《奉献菓名》

| | | | |
|------|-------------------|-------------------------|--------|
| 札幌市 | さつぼろ おみやげカシユ | 池田食品(株) | 池田 光司 |
| 札幌市 | 白い恋人 | 石屋製菓(株) | 石水 創 |
| 札幌市 | 水ようかん | (株)一久 | 久木 利弘 |
| 留萌市 | にしんパイ | もち処一久大福堂一久庵 | 高田 英雄 |
| 札幌市 | ピコリータ | (株)エムズドルチェ お菓子のドルチェヴィータ | 安孫子 政之 |
| 札幌市 | マカロン | 欧風菓子モン・ジュエリ | 守屋 博光 |
| 札幌市 | 稚内 流水まんじゅう | (株)菓子処久保 | 小鹿 卓司 |
| 伊達市 | 伊達かぶとまんじゅう | (株)菓子処大丸 | 久保 武士 |
| 札幌市 | 梅林もなか | 菓子処みつや | 中村 寿志 |
| 札幌市 | 焼きドーナツ | (株)菓子の樹 | 今野 一 |
| 札幌市 | 水ようかん | (株)川西製菓所 | 田中 英雄 |
| 木古内町 | 箱館塩かすてら | 北正 北島製パン(株) | 北西 常生 |
| 砂川市 | 北海道開拓おかし | (株)北菓楼 | 堀 安規良 |
| 札幌市 | 福かしわ | (株)きのとや | 長沼 昭夫 |
| 帯広市 | くらんじゅ | ケーキショップあかね | 水戸部 公平 |
| 札幌市 | いごろ | (株)五勝手屋本舗 | 大窪 和巳 |
| 江差町 | 五勝手屋羊かん詰合 | (株)五勝手屋あかね | 小笠原 敏文 |
| 函館市 | ブーケシリーズ 4箱セット | (株)三島軒 | 若山 直 |
| 札幌市 | 蜂蜜キャラメルワッフルタンク・ウ! | 三葉製菓(株) 北かり | 小林 久高 |
| 旭川市 | 北かり丸福ドーナツ | (株)シヤトレース | 水上 崇 |
| 札幌市 | 焼菓子詰合 | (株)白松がモナカ本舗 | 中川 仁 |
| 札幌市 | 雪のあしあと | (株)末廣庵 | 吉本 晋治 |
| 札幌市 | 白松の坊孝行餅 | (株)末廣軒 | 白松 光伸 |
| 木古内町 | 木古内の坊孝行餅 | (株)清月 | 竹田 光博 |
| 北見市 | 赤いサイロ | (株)新倉屋 | 渡邊 孝博 |
| 北見市 | モナスク(金森倉庫) | (株)新倉屋 | 鈴木 定範 |
| 帯広市 | 紋太くん最中紋太くん最中セット | (株)日ごと柳屋 | 中ノ目孝道 |
| 旭川市 | 銘菓そばやき | (株)富留屋 | 村本 敏臣 |
| 旭川市 | きた花 | (株)マサール ショコラティエマサール | 新倉 吉晴 |
| せたな町 | 親子熊羊羹 | (株)ホリ | 村木 敏臣 |
| 小樽市 | 十勝金時甘納豆 | (株)マサール ショコラティエマサール | 若杉 充宏 |
| 北見市 | 雪明かりの路 | (株)マサール ショコラティエマサール | 古谷 公徳 |
| 函館市 | 薄荷 | (株)マサール ショコラティエマサール | 堀 安規良 |
| 室蘭市 | ロマンスク函館 | (株)マサール ショコラティエマサール | 古谷 健 |
| 砂川市 | バターせんべい | (株)マサール ショコラティエマサール | 川西 文男 |
| 札幌市 | 夕張メロンピュアゼリー | (株)マサール ショコラティエマサール | 竹林 和俊 |
| 札幌市 | シヨコラブラウニー | (株)マサール ショコラティエマサール | 八木 一洋 |
| 札幌市 | どら焼き | (株)マサール ショコラティエマサール | 田村 泰年 |
| 札幌市 | お供え餅 | (株)マサール ショコラティエマサール | 松村 泰年 |
| 札幌市 | 元祖三石羊羹詰合 | (株)マサール ショコラティエマサール | 若狭 洋市 |
| 帯広市 | あんバターサン | (株)マサール ショコラティエマサール | |
| 留萌市 | 留萌の星 | (株)マサール ショコラティエマサール | |
| 帯広市 | ひとつ鍋 | (株)マサール ショコラティエマサール | |
| 洞爺湖町 | わかさいも | (株)マサール ショコラティエマサール | |

《会社名》

《代表者名》

日本将棋連盟 「北海道研修会」初例会

日本将棋連盟「北海道研修会」の初めての例会が、十月十一日(日)に直心亭にて開催され七歳から十七歳までの男女が参加しました。

研修会は東京、大阪、名古屋、福岡に次いで五カ所目となり、今後は月二回棋士の指導を受け、プロ養成機関である「奨励会」への入会を目指すこととなります。



指導を受ける参加者

吉田源彦宮司 長老表彰を受ける

十月二十三日(金)、京都市下京区のホテルグランヴィア京都にて長老敬称授与並びに鳩杖贈呈式が開催され、当宮宮司吉田源彦が鳩杖と長老証書等を拝受致しました。神社本庁長老の敬称は神社界でも最高の栄誉とされており、神社界の為に永年にわたり貢献した者で特に功績のある者に贈られるもので、現在全国に十四名の長老がいらつしやいます。



贈呈式



歴史から見えるもの⑤③

武士の意地貫く 榎本武揚

慶応四年一月、戊辰戦争が起り、朝廷は薩摩、長州軍を官軍と定め、前將軍徳川慶喜を逆賊として追討令を発します。朝幕どちらにつくべきか迷っていた



榎本武揚

この政権誕生をめぐり、薩摩、長州の態度に激怒したのが旧幕府海軍副総裁の榎本釜次郎(武揚)でした。榎本は同年八月十九日、艦隊を率いて品川沖を脱走し、蝦夷地に向かいます。北の大地に新しい理想の国家を作ろうとしたのでした。

嘆願書とともに出した「檄文」にはこう書かれています。王政日新は皇国の幸福、我輩もまた希望している。だがその実態は違う。我が老寡君(慶喜)に朝敵の汚名を着せ、城地を奪い、祖先の墳墓を祭ることさえ許さない。我輩が泣いて訴えても通ぜず、やむなく窮身の者とともにこの地を去り、皇国一和の基を築く考えである。

だが出帆直後に暴風雨にたたかれ、艦隊はばらばらになって仙台領に到着。奥羽越列藩同盟はすでに壊滅寸前で、同盟の盟主の仙台藩も恭順に傾いていました。

榎本は艦隊を整えて北を目指し、蝦夷地噴火湾の鷲ノ木に到着するなり、先発隊に箱館府知事宛ての嘆願書を持たせ、出立させます。だが峠下村に宿泊中、箱館府兵に襲撃され、嘆願は吹っ飛びます。箱館戦争の始まりです。

五稜郭を奪った榎本は、松前藩を襲撃して平定し、蝦夷島臨時政権を樹立して総裁になります。だが朝廷への最後の嘆願も通らず、翌明治二年(一八六九)四月九日、新政府の征討軍の猛攻を受けます。五月十一日の箱館総攻撃で征討軍に市中を制圧され、弁天台場との連絡も途切れた榎本のもとへ、十五日、使者がきて降伏を勧めます。だが榎本は「同盟の者一同、枕を並べて死ぬ」と拒絶、「戦火に焼くのは忍びない」としてオランダ留学中に学んだ『万国海律全書』を新政府参謀に贈ったのです。この日、弁天台場降伏。

返事を聞いた新政府軍の陸軍参謀の黒田了介(清隆)は、千代ヶ台場が落ちた十六日、海津全書の返礼として酒五樽を届けます。その夜、榎本は腹を切りますが、近習の大塚霍之丞に止められ断念。十七日



復元された開陽丸=江差町

朝、五稜郭の全員を広場に集め「最後までよく戦ってくれた」と涙ながらに述べました。広場は男たちの号泣がひろがったといわれています。新政府軍陣営に赴いた榎本は、黒田に恭順を伝えました。十八日五稜郭開城。榎本は唐丸駕籠に乗せられて東京(江戸改め)に向かいますが、途中で書いた七言絶句から、真情が伺えます。

健武帯刀前後行 刀を帯びた武士が前後を行く

籃輿羅網失窓明 唐丸駕籠の網は窓もなく明さもない

山河百戦恍如夢 数々の戦いも恍惚として夢のようだ

独仰皇裁向玉城 独り天皇の裁きを仰ぐべく玉城へ向かう

結局、榎本は許されて黒田が次官を務める開拓使に入ります。なぜ榎本は「二君」にまみえる道を選んだのか。榎本家に残る「獄中詩」の中に「君恩に未だ報いず」の文面があり、「君恩」のそばに「国益又は国為」と書かれています。幕府も国家なら新政府も国家、国家のために尽くすことこそわが努め、と考えたのでしょう。

こうして榎本はまた北海道の地を踏み、開拓に力を尽くし、その後、ロシアに赴き、難題だった樺太千島交換条約を締結するのです。

◆プロフィール◆

昭和九年(一九三四)、空知郡上砂川町生まれ。北海道新聞に入社し、道内各地を回る。在職中からノンフィクション作品を発表。「定山坊行方不明の謎」で北海道ノンフィクション大賞を受賞。退職後は札幌大学文化学部講師。著書は「日本史の現場検証」「人間登場」北の歴史を彩る『大君の刀』など。

奉賛会だより

年頭の辞

北海道神宮奉賛会 会長 岩田 圭剛



明けましておめでとうございます。令和三年の新春を皆様とともに迎えるにあたり、謹んで北海道神宮のご隆昌と奉賛会会員の皆様のご健勝をお祈り申し上げます。昨年は新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、日本国内をはじめ、世界中に多くの被害をもたらしました。このような苦しい中ではありますが、だからこそ我々は助け合う心を大切に、様々な垣根を越えて団結すべき時なのではないでしょうか。一人一人にできる感染症対策を行い、一丸となつてこの難局を乗り越え、コロナの先の明るい未来を皆様と共に掴み取りたいと願う次第です。

さて、令和二年度の奉賛会事業と致しましては、北海道神宮の北一条駐車場整備事業に対しご協賛申し上げました。皆様により安全に、より快適にご参拝いただくことができるよう、今後もこのような整備事業への協賛を行って参ります。また、昨年は先にも述べました感染症の拡大を防ぐため、発会以来初めて総会を書面にて行い、昭和六十三年に始まり、以後毎年恒例となつておりました境内清掃奉仕につきましても中止となりました。令和三年度につきましては、状況によるところではありますが、総会、清掃奉仕をはじめとする諸行事を開催の際は、皆様のござつてのご参加を宜しくお願い申し上げます。

最後になりますが、会員の皆様方には御祭神の御加護のもと、日々お健やかにお過ごし下さいますよう心よりお祈り申し上げ年頭の辞とさせていただきます。

◆新入会員・協賛者のご紹介

当会へのご入会・ご協賛を頂きまして、まことに有り難うございまして。令和二年九月一日から十一月十五日までのご入会の方、また会費以外にご協賛頂きました方のご芳名をご報告致します。お名前漏れ等がございましたら、お手数ですが事務局までご連絡下さい。(敬称略・順不同)

◆新入会員のご紹介

- 千場 偉蔵
- 千場 小卓朗
- 市川 誠
- 橋本 聖子
- 高橋 はるみ
- 日比野 貴樹
- 株式会社豊岡建設 早川 克史
- 吉田 正人
- 伊東 裕司
- 蔵田 省作
- 宿村 元邦
- 松田 基
- 高木 政継
- 中富良野依みこし同志会 間山 正明
- 千葉 秀樹
- ゴーゴート代表 鎌田 一志
- 岸田 友恵
- 炭火焼鳥大 相川 優則
- 磯田 仁

◆協賛者のご紹介

◇一万円

- 株式会社ケーワークス 小林 正則
- 角川 京子
- 山脇 景子
- 株式会社Hokkaido Products 代表取締役 鹿毛 伊織
- 長井 力
- 服部 昌平
- 松川 空見子
- 幸島 究
- ジェイコパス 彰子
- 清水 昭彦
- 福島 康弘
- 岩本 剛人
- 松浦 裕之
- 木村 加奈
- 小竹 信治

奉賛会会員 神酒拝戴中止のお知らせ

初詣の際、神門内にて毎年開設いたしておりました御神酒所での神酒拝戴は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に中止することと致しました。ご理解ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。